



「男女共同参画」から 社会と家族の あり方を考える



男女共同参画社会への転換は図られつつありますが、人々の性別分業意識は根強く「稼ぎ手役割」を男性に、「子育て役割」を女性に期待する傾向が見られます。男女共同参画の視点に立った子どもの育成とその子育てを支援していく重要性について学びます。

令和7(2025)年

10月27日

10:00~11:45

- 場 所: 茨木市立男女共生センターローズWAM 5階 501・502
- 対 象: どなたでも
- 定 員: 先着30人
- 一時保育: 10月19日(日)17:00までに要予約 (1歳以上の未就学児、有料、定員あり)

■主催・お問い合わせ

 茨木市・茨木市立男女共生センターローズWAM
〒567-0882 茨木市元町4番7号
TEL 072-620-9920
<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/shimin/wam>

【講師】

子育てサポート・えん 代表

まつ おか

松岡

あき こ

彰子さん



大阪市立保育所を39年間勤務。(保育士25年、所長14年) 定年退職後、大学にて心理学を学び「認定心理士」の資格を取得

2016年6月子育てサポート・えんを設立(現在9年目) 大阪大谷大学非常勤講師を務める。(2021年~2022年)

お申込みはWEB・電話にて

10月5日(日)9:00~



右図を読み取り、
申込フォームに
記入のうえ、
送信してください



072-620-9920



次なる
茨木へ。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

茨木市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。